



上手だより



キャッチフレーズ:花と米と文化を誇り輝き上手, 上手小~キラリ輝く笑楽校~
〒895-1503 鹿児島県薩摩川内市祁答院町上手578
電話番号:0996-55-0025 FAX:0996-55-0904
ホームページアドレス
<http://www.edu.satsumasendai.jp/kamide-e/>

「絆」

校長 米丸寛之

10月も半ば、上手地区一帯は、黄金色に輝いた稲穂が実りをむかえて、稲刈りやかけ干しがなされる光景が見られ、雲や風、気温等様々なものから、秋の深まりを感じられるようになりました。

10月1日に開催しました「上手小・上手地区閉校記念大運動会」は、雨によりプログラム順を一部変更しましたが、大勢の方々到最后まで御参加いただき、児童や保護者、教職員、地域の方々力が合わせて成し遂げた閉校記念にふさわしい最高の運動会となりました。準備や当日の運営等、後片付けまで御協力いただき、大変ありがとうございました。

その運動会では、心に残る出来事がいくつもありましたが、特に、児童の取り組む姿には、心を打たれました。

今回の運動会は、一部の児童が直前で体調不良となり、参加することができませんでした。その中には、大きな役を受け持っていた児童もいて、毎回の練習で、応援団として声を張り上げて団員を引っ張ったり、リレー等では中心人物として活動したりするなど、それぞれに一生懸命に取り組んでいたため、参加できないという知らせを聞いた時には動揺が走りました。当日は、代役を立てたり、走る出番を変更したりしなければならぬ苦しい状況でしたが、参加したそれぞれの児童が、現状や参加できない仲間の思いを受け止め、仲間の分までと気持ちを奮い立たせて、自分にできることは何なのかをしっかりと考えてくれました。そして、応援団で力のこもった声出しやパフォーマンスをしたり、リレー等で多くの出場や長い距離を走ったりするなど、持てる力を思う存分に発揮し、最後の最後まで全力投球してくれました。これまでの生活や練習の中で児童が築き上げてきた「絆」の強さを感じた、素晴らしい姿でした。



「絆」の素晴らしさは、現在開催されている「かごしま国体・かごしま大会」をはじめ、様々なスポーツ大会でも感じる事ができました。「かごしま国体・かごしま大会」では、今回出場する選手等が、コロナによる開催延期によって出場することができなくなった選手等への思いを抱きしめて今大会へ臨んでいる姿、「ラグビーW杯」では、キャプテンの姫野和樹選手が「ここまで来るのに一人で来たわけじゃない。仲間のために全力で戦おう」と試合前の円陣で伝え、全選手が何度も諦めずにプレーしていた姿、バレーW杯パリ五輪予選では、「藤井さんが居たかった場所に自分たちが立って、助け合い、支えあってやっていった」と、五輪出場決定後、他界した藤井選手のユニフォームを掲げて全員で喜んでいた姿等からです。勝負の世界である以上、勝負にこだわるのは大切なことであると思いますが、「絆」の強さが個人やチームの心の支えや力となり、それによる行動から勝敗を超えた大きな感動をもらいました。



本校閉校を控え、上手小・上手地区の皆様には、数々の行事等を共にする中で、より強い「絆」が育まれているものと思います。残り半年間を、その「絆」を大切にしながら過ごし、フィナーレを一緒に迎えていけたら最高だと思えます。

11月の予定

- 1日(水) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間(～7日), 授業参観(道徳), 給食試食会
- 5日(日) 学習発表会
- 6日(月) 振替休業日
- 8日(水) 就学時健康診断(入来公民館)
- 9日(木) 仲よし音楽会(3・4年, 入来文化ホール)
- 11日(土) 土曜授業
- 14日(火) 菜の花植え(3・4年)
- 16日(木) 脱穀(3～6年)
- 17日(金) もくもく家庭学習週間(～23日)
- 28日(火) 小学校陸上記録会(5・6年)

生活目標

あいさつや言葉遣いを正しくしよう。

保健目標

良い姿勢で学習しよう。

上手小学校・上手地区閉校記念大運動会

10月1日(日)、上手小学校・上手地区閉校記念大運動会が実施されました。午前中は少し雨が降りましたが、予定していたプログラムをすべて実施することができました。閉校記念ということで、ヘリウムガスを注入した風船を飛ばす「届け未来へ」、地域の伝統を披露し、地域の中の上手小を感じてもらおう「俵踊り」「太鼓踊り」を新たにプログラムに挿入しました。

病気で全員の子供達が揃わなかったことが残念でしたが、参加した子供達や、地域の皆様の顔は笑顔にあふれていました。閉校記念にふさわしい、人々の心に残る大運動会となったものと思います。

プログラムの変更や選手選考等、地域の皆様には大変ご協力をいただきました。あと半年足らずで閉校の日を迎えることになりましたが、今後とも変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



届け未来へ



俵踊り



太鼓踊り

人形劇

10月11日(水)、文化庁補助事業、「人形劇鑑賞とワークショップ」を上手小学校で開催しました。「マジックショーK@1TO」に続く文化的なイベントです。閉校を控え、子供達の心に楽しい思い出を残してあげたいと思い企画しました。

たったお一人で人形に命を吹き込まれる様は、さすがの演技でした。子供達は、人形劇の世界に引き込まれていました。楽しい思い出として、誰かの心に残ってくれば嬉しいです。



国体バスケットボール観戦

10月14日(土)、かごしま特別国体のバスケットボール観戦を5・6年生がすることができました。鹿児島県の試合ではありませんでしたが、熊本県VS茨城県の試合でした。バスケットボールは小学校体育でも学習する種目ですので、子供達もルールをある程度理解していて、楽しく観戦することができました。将来、スポーツの世界で活躍する子供達もいるかもしれません。凄いプレーに憧れを持つことは、素晴らしい体験です。このような企画をしていただきました、関係各位に感謝申し上げます。



俵踊り

10月8日(日)は、豊日雲神社の奉納祭でした。あいにくの雨天でしたが、子供達は9月から練習してきた踊りを、4年ぶりに奉納することができました。

来年度は、上手コミセンが子供達の踊りをリードすることになっています。上手小学校がなくなっても、変わらぬご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

